



こんにちは。代表理事の大城です。

新年度が始まりました😊皆さまいかがお過ごしでしょうか。我が家では、小学生・中学生組の保健調査票や家庭調査票などの記入に追われています。普段、パソコン作業ばかりでペンを持つ機会が少なくなっている私としては、なかなか大変な作業だと感じつつも楽しんでます。

今年度もどうぞ宜しくお願いいたします。



経営者向け 仕事と介護の両立支援に関するガイドライン 策定されました

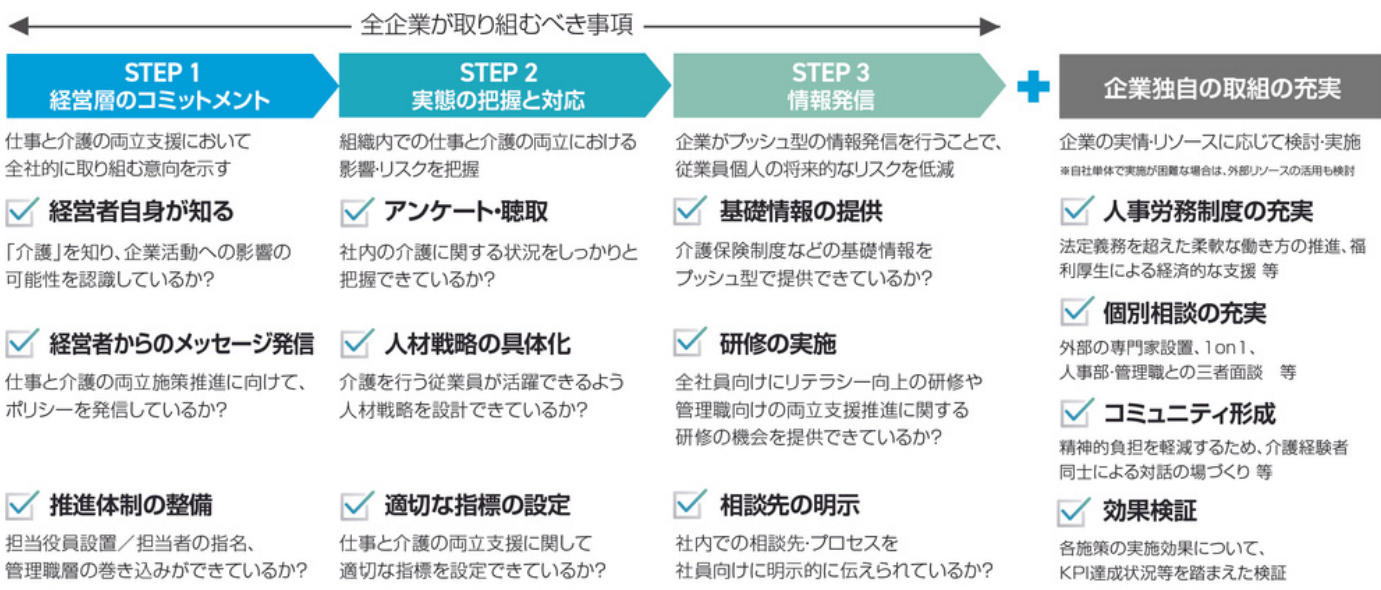


少子高齢化が進む超高齢社会の日本において、介護しながら働く人の数は年々増加傾向にあります。

経済産業によると、介護しながら働くビジネスケアラーは**2030年時点では約318万人**（労働力人口の**21人に1人相当**）に上り、経済損失額は約**9兆円**と試算されています。また、介護の問題は社会経済的損失にとどまらず、家族介護を抱える個人の心身に大きな負担を及ぼすことが懸念されています。

このような理由から**2024年3月26日**経済産業省より「仕事と介護の両立支援に関する経営者向けガイドライン」が発表されました。企業が「仕事と家族介護が両立できる環境」を整備し支援することで、従業員は安心して働き続けることができ、企業の人的資本経営の実現、人材不足に対するリスクマネジメントに有効とされています。

早速ガイドラインをチェックしてみましょう◎



外部との対話・接続により、両立支援を促進



知り、備え、実践できる

引き続きサポートいたします。
お気軽にご相談ください。



①介護に関する情報
昨今の介護事情、介護平均年数、かかる費用、使える介護サービスなどを知る。



③勉強会
アンケートの結果を踏まえて勉強会の内容をカスタマイズ。

②仕事と介護に関するアンケート
仕事と介護の両立に関して不安に思うこと、望む働き方などを知り、社内制度設計などの取り組みへ。



④個別面談
家庭により介護状況は様々。一つでも多くの選択肢の中から、ベストな選択をサポート。その他、育児と仕事、治療と仕事など働き方などの相談も可。